

英語多読とは ーだれでも始められる英語の身につけ方ー

英語多読は、英語の本をたくさん読んで英語力を身につけていく方法です。始めるにあたって、辞書がなくても、単語や文法を知らなくても大丈夫です。年齢も関係ありません。多読で重要なことは「3つの原則」です。

- ①辞書は引かない
- ②わからないところは飛ばす
- ③つまらなくなったら次の本に移る

絵本のような簡単な本から始めることにより、英語を英語のまま理解できるようになります。英語力を身につけるうえで、英語の本をたくさん読むことが効果的なことは明治時代から知られていました。福沢諭吉や夏目漱石、野口英世といった英語が堪能な先人たちは、この方法で英語力を伸ばしたと言われています。

体験者の声

なまけものの私にぴったり！
楽しさを味わいつつ英語力の向上が得られます。

まったく不思議なことに、英語を解読するのではなく、英語で書かれた物語が、物語としてしみ込んでくるようになりました。

子どもと一緒に英語の本を読むことが楽しく、我が家のペースができあがり、英語の勉強という意識が薄れた！

英語は難しいものとして、他人様のことだと思っていたが、多読を通じ、「英語は怖くないぞ」に変わった！